



2050 おきでん
ZERO
CHALLENGE

2021年10月4日
沖縄電力株式会社

株式会社沖縄銀行への「うちな～CO2フリーメニュー」の提供について

当社は、非化石証書を用いてお客さまの使用する電気のCO2排出量を実質ゼロとした電気料金メニューを、2021年10月1日より、株式会社沖縄銀行（頭取：山城 正保、以下「沖縄銀行」）の本店ビルへ提供開始したことをお知らせいたします。

沖縄銀行と当社は、2021年9月10日に「脱炭素社会の実現に向けた包括連携協定」を締結しており、今回の「うちな～CO2フリーメニュー」の提供は、包括連携協定の目的に掲げる、沖縄県における脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環となります。

当メニューの適用によるCO2排出削減量は年間885t-CO2※を見込んでおります。

当社は「うちな～CO2フリーメニュー」を通じ、お客さまの多様なニーズにお応えするサービスの充実を図るとともに、2050年CO2排出ネットゼロの実現に向け取り組んでまいります。

※CO2排出量約885t-CO2は約10万本の杉の木が1年間に吸収する量と同等とされております。

別紙：うちな～CO2フリーメニューの概要

（関連プレスリリース）

- ・「株式会社沖縄銀行と沖縄電力株式会社との脱炭素社会の実現に向けた包括連携に関する協定締結について」（2021年9月10日） https://www.okiden.co.jp/shared/pdf/news_release/2021/210910.pdf
- ・「沖縄の資源を活用した再生可能エネルギー電源に由来するCO2フリー価値付きの電気料金メニューの提供開始について」（2021年2月1日） https://www.okiden.co.jp/shared/pdf/news_release/2020/210201.pdf

以上

うちな～CO2フリーメニューの概要

当社メニューの最大の特長は、太陽光や風力といった沖縄の自然の力を利用した発電や、沖縄県内で発生した建築廃材などを有効活用した木質ペレットの混焼によるバイオマス発電など、沖縄県内の資源に由来する非化石証書を使用した、地産地消型のCO2フリーメニューです。

